



# 銀座の言語景観6

日本大学文理学部国文学科  
日本語学基礎演習2

- はじめに
- 銀座のアンテナショップにおける言語景観
- チェーン店における言語表記の違い
- 銀座のラーメン店における言語景観について
- 臨時的掲示からみた現在の銀座
- デパートから見る銀座の今
- 海外に向けた"和"の発信の違い

 

## 第3章 チェーン店における言語表記の違い

0315037 田村祥子  
0315041 中島碧沙  
0315043 滑川千花子

PDF 調査マニュアル&チェックシート (PDF)

### 3.1.調査概要

銀座のチェーン店でどういった言語表記がされているのかを調査しチェーン店がどのように外国人向け対策をしているのかを調べる。また、複数の業種を調べ、業種ごとの言語表記の違いを比較する。

### 3.2.調査対象

銀座通り口から銀座八丁目まで、及び数寄屋橋から歌舞伎座までを範囲とする。また、範囲内に同店舗があった場合は公式HP、またはグーグルマップを参考にし、東京メトロ銀座線銀座駅（銀座四丁目）からの所要時間が短い店舗を調査対象とした。ただし、店舗が百貨店内や建物の一階以外に入っている店舗は調査対象外にしている。

また、ドラッグストアとカフェに関しては追加調査として歌舞伎座から最も近い店舗も調査対象にしている。

調査対象店舗は各業種、次の通りである。

表1 アパレルの調査店舗一覧

店舗	住所
GAP フラッグシップ銀座	銀座4-2-11
GU 銀座店	銀座5-7-7
UNIQLO 銀座店	銀座6-9-5 ギンザコマツ東館
ZARA	銀座7-9-19
H&M GINZA	銀座7-9-15

表2 ドラッグストアの調査対象店舗一覧

店舗	住所
マツモトキヨシ 銀座5th店	銀座5-5-1
ダイコクドラッグ 銀座一丁目駅前店	銀座1-10-6 銀座ファーストビル
トモズ 銀座3丁目店	銀座3-10-1
くすりの福太郎 銀座5丁目店	銀座5-14-16 豊川ビル別館1F
ばばす薬局 銀座木挽町店	銀座3-12-11 第2タチバナ銀座ビル

表3 ドラッグストアの追加調査店舗一覧

店舗	住所
マツモトキヨシ 銀座8丁目店	銀座8-12-10

表4 カフェの調査店舗一覧

店舗	住所
PRONTO 東銀座店	銀座4-12-19 日章興産ビル1F~2F
エクセルシオールカフェ 銀座中央通り店	銀座7-8-7 GINZA GREEN 1F・2F
カフェ・ド・クリエ 東銀座店	銀座4-11-4 井手口ビル1F
カフェ・ベローチェ 銀座みゆき通り店	銀座5-10-6 御幸ビル1F
喫茶室ルノアール 西銀座店	銀座2-5-5 共同ビル西銀座1階
サンマルクカフェ 銀座みゆき通り店	銀座6-12-1 第二寿ビル1F
スターバックスコーヒー 銀座松屋通り店	銀座3-7-14
タリーズコーヒー 銀座6丁目昭和通り店	銀座6-14-5 銀座ホウライビル1F
ドトールコーヒーショップ 銀座マロニエ通り店	銀座2-7-11 銀座ブラジルビル
ルカフェドトール 銀座店	銀座5-7-2 三愛ビル1F

表5 カフェの追加調査店舗一覧

店舗	住所
エクセルシオールカフェ 京急EXイン東銀座店	築地2-15-15
喫茶室ルノアール 銀座6丁目店	銀座6-12-10 旭ビル1F及び2F
スターバックスコーヒー 東銀座店	銀座5-15-8 時事通信ビル
ドトールコーヒーショップ 銀座4丁目店	銀座4-11-6 銀座島倉ビル

### 3.3.調査項目

主な調査項目は、ポスター・立て看板・POP・ステッカーの4つ。

### 3.4.調査観点

掲示物の種類、各掲示物にどのような言語が使用されているか、掲示物の内容。

### 3.5.見込み

事前調査においていくつかのチェーン店で特徴的な言語表記があったため、業種ごとに特徴があるのではないかと考えた。アパレル・ドラッグストア・カフェといった異なった業種を調べることにより、各業種でどのような言語表記がされているのか特徴を洗い出せるのではないかと予想した。

### 3.6.アパレルにおける言語表記（中島碧沙）

### 3.7.ドラッグストアにおける言語表記（田村祥子）

### 3.8 カフェにおける言語表記（滑川千花子）

### 3.9.全体のまとめ

各業種を比較してみると、業種ごとに大きな違いがあることが分かった。アパレルやカフェはあまり多言語表記がなく、アパレルは写真のみの宣伝媒体があるというのが大きな特徴である。アパレルで行っていた写真の宣伝というのは見れば商品の内容が分かるため、宣伝の対象を限定することなく宣伝が行えるのではないかとと思われる。また、カフェに関しては英語以外の多言語表記が少なく、特徴的だったのは歌舞伎座の近くに立地しているPRONTOの立て看板、ドトールコーヒーショップ②のPOPぐらいであった。

アパレルとカフェに関しては、あまり外国人観光客を特別重要な顧客として意識していないのではないかと考える。それに対してドラッグストアははっきりと外国人観光客を意識している店舗がいくつかあった。

### 3.10.参考サイト

サンマルクカフェ <http://www.saint-marc-hd.com/saintmarccafe/>

スターバックスコーヒー <http://www.starbucks.co.jp/>

ダイコクドラッグ <http://daikokudrug.com/>

日本政府観光局（JNTO） <http://www.jnto.go.jp/jpn/index.html>

マツモトキヨシ <http://www.matsukiyo.co.jp/>